梁川流域の

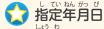
(建造物) 定文化財



・倉敷市真備町辻田



- ・鎌倉時代



- ・昭和40(1965)年 5月29日
- 所有
  - 地区有

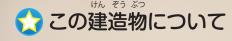


## どうおうじほうきょういんとう 堂応寺宝篋印塔

新高総早 見梁社島 市市市町

矢井浅里笠 掛原口庄岡 町市市町市





花崗岩製で、基礎・塔身・笠・相輪の各部ともにそろっています。基礎は四面とも無地のまま で、塔身の四面に如来と菩薩の名が刻んであります。

正和3(1314)年に造られたもので、素朴ながら雄大で、どっしりとして重々しく、鎌倉時代 の世相をそのまま現しています。